学校教育全体計画

《第３期　石川の教育振興基本計画》
◎基本理念　「未来を拓く心豊かな人づくり」
◎目指す人間像
①ふるさとに誇りを持ち、広い視野にたって社会に貢献する人間
②生涯学び続ける意欲に満ち、確かな学力を身に付け、個性や創造性に富む人間
③責任とモラルを重んじ、人を思いやる心豊かな人間
④健康や体力の増進に努める、活力ある人間

【内灘町教育振興基本方針】
（１）基本理念
夢や目標に向かってたくましく生きる心豊かな人づくり
（２）目指す人間像
①「ふるさと内灘」に誇りを持ち、広い視野にたって社会に貢献できる人
②確かな学力を身に付け、生涯にわたって学び続ける人
③社会性や規範意識を身に付けた思いやりのある心豊かな人
④健康や体力の増進に努める、活力ある人

＜地域・保護者の実態＞
・日本海と河北潟に挟まれた砂上の町
・金沢市近郊住宅・学園都市として発展
・学校に対し注目と期待、協力的
・多様な価値観

＜生徒の実態＞
・素直で明るく、人懐こい
・豊かな感性を持つ
・学校行事や部活動に積極的である
・挑戦（粘り強く努力）する力を育てたい

校　訓

自主・協同・責任

学校教育目標	「自他を大切にして行動する生徒の育成」

目指す学校像	目指す生徒像	目指す教職員像
○安心・安全で、美しく整備された学校 ○生徒・教職員が明るく元気で互いに高め合う学校 ○生徒・保護者・地域に信頼される学校	○主体的に考え、行動する生徒 ○なりたい自分を目指して挑戦する生徒 ○他者の立場を考えて行動する生徒 ○コミュニケーション能力の向上を目指す生徒	○生徒と共に学び続ける教師 ○生徒のよさ、やろうとしている姿勢を褒め、認める教師 ○高い危機管理意識をもつ教師 ○業務改善に努め、教育の質の向上をはかる教師

学校経営ビジョン　『　自他共栄　～ 互いに高め合う学校づくり ～　』

１ 生徒にとって	２ 教職員にとって	３ 保護者にとって	４ 地域にとって
◎『（卒業または１年の終わりに）内灘中で学ぶことができてよかった、この学級で学べてよかった』（自律的に行動する力、他者の立場を考えて行動する力、「なりたい自分」を目指して挑戦する力の向上） **【具現化に向けた手立て】** ①「わかった・できた、友だちと協力できた、深く考えた、自分の考えを表現できた」を実感できる授業、生徒会活動等 ②キャリア教育の更なる充実 ③豊かな心を育む道徳教育の充実	**◎『内灘中で勤務できてよかった、生徒の成長に手ごたえを感じ、教職員自らの成長を実感できた』** （学習習慣・生活習慣の定着等、生徒の成長、職場での自己有用感） **【具現化に向けた手立て】** ①明るく元気な働きがいのある職場環境づくり ②教職員の授業力・指導力の向上をめざす校内研修の充実 ③「共通実践」を徹底させようとする意識の更なる向上 ④働き方改革への意識化 ＊教育の質向上に向けた取組	**◎『（卒業または１年の終わり）内灘中にわが子を通わせてよかった、わが子の成長を実感できた』**（挨拶等の社会性の向上、家庭での言動、学力、体力等） **【具現化に向けた手立て】** ①生徒の活躍を効果的に発信 ＊学年だより・ホームページ等 ②生徒会活動、各種行事等の充実 ③学校行事への積極的参加 ＊授業参観、体育会、文化祭 ④学校評価アンケートの開示	**◎『生徒の元気な様子がわかった、生徒の様子がわかった』** （地域での挨拶等、日頃生徒の様子、ホームページ等） **【具現化に向けた手立て】** ①学校の教育活動への積極的参画 ②学校教育活動に対する地域からの信頼（学校だより、新聞等報道による情報発信）

重　点　事　項

『生徒のよさ、やろうとしている姿勢を褒め、認める指導』を全ての場面で

１ 学 力 向 上 【学力向上：学校課題①】	２ 生徒指導の充実 【いじめ・不登校の未然防止：学校課題②】	３ 安心安全で信頼される学校づくり	４ 教員の人材育成	５ 教職員の多忙化改善
①「教科の見方・考え方に基づいて自分の考えを表現できる生徒」を目指す授業改善 ・生徒のよさ、やろうとしている姿勢を褒め、認める指導の徹底 ・「見通しをもたせる」・「自己決定の場の設定」を通して、生徒の主体性を引き出す ・互いの意見に傾聴する姿勢を育て、生徒の表現する意欲を引き出す ・GIGA スクール構想「１人の百歩より全員の１歩」⇒「全員で試行錯誤」 ②キャリア教育の更なる充実 **◆「将来の夢や目標をもっている（生徒）」８０％以上**	①基本的生活習慣を高める指導の徹底 ・時間を守る、清掃活動、挨拶等の意義を考えさせる指導 ②積極的な生徒指導の推進 ・生徒指導の４つの視点による授業 ・褒め・認めることを徹底 ・生徒会活動の充実 ③教育相談の充実 ・居場所づくりを意識した指導 ・不登校への対応 **◆「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う（生徒）」１００％** **◆「学校でしっかりと挨拶をしている（生徒）」９５％以上** **◆「先生方は、意見や思い、悩みを聴いて対応してくれる（生徒）」９０％以上**	①積極的な情報発信と学校公開 ②学校評価の充実 マネジメントサイクル（ＰＤＣＡ）の効果的運用 ③ＰＴＡとの連携 ④小中連携の推進 ・校区６小学校との指導の連続性の推進 ⑤安全指導の充実 **◆「学校は各種便りや学校 HP 等で、学校や子どもたちの様子を保護者や地域へわかりやすく伝えている（保護者）」９０％以上**	①若手教員早期育成プログラム（若プロ）の計画的実践 ②ミドルリーダーの育成 ・教員の企画力・提案力の育成（上質を求める思考） ・メンターとしての若手指導	①業務の効率化を図るための取組の推進 ・多忙化改善に向けた職員の提案機会の確保（職員提案） ・ＩＣＴの有効活用 ②教材等の積極的共有 ③部活動指導の効率化等 ・練習の効率化追求と休養日の設定